

日本のふるさと。自給自足的循環社会

# 広報 京丹波 10

NO.168 2019.10.17 発行 TOWN KYOTAMBA

## 秋晴れのもと よーいドン!!



- 02 平成30年度決算について
- 06 表彰
- 07 いきいき健康術
- 08 京丹波町職員の給与の状況
- 10 生涯学習通信 TOMORROW
- 13 まちの話題
- 16 中学校体育祭

# 平成30年度 決算

平成30年度決算が9月の議会定例会で認定されました。  
 昨年度は、7月豪雨による災害復旧事業や未来への投資となる新庁舎整備事業、  
 認定こども園開設準備事業など大型事業に着手しました。

## 特別会計・地方公営企業会計決算額

※金額は四捨五入。端数処理の関係上、合計などと一致しないことがあります。

### 特別会計

会計名	歳入総額	歳出総額	形式収支
国民健康保険事業特別会計	1,936,627	1,914,292	22,336
後期高齢者医療特別会計	229,290	226,661	2,629
介護保険事業特別会計 事業勘定	2,178,705	2,134,306	44,399
介護保険事業特別会計 サービス事業勘定	7,793	4,849	2,944
介護保険事業特別会計 老人保健施設サービス勘定	148,063	145,962	2,101
下水道事業特別会計	917,516	914,505	3,011
土地取得特別会計	52	52	0
育英資金給付事業特別会計	4,306	4,305	1
町営バス運行事業特別会計	125,790	125,316	473
合計	5,548,141	5,470,246	77,894

### 地方公営企業会計

会計名	収益的収入	収益的費用	収支
国保京丹波町病院事業会計	854,126	971,248	△117,122

※国保京丹波町病院事業(地方公営企業)会計-病院・和知診療所・和知歯科診療所-は、収益的勘定(医療業務に関するもの)と資本的勘定(設備投資に関するもの)の2種類で構成しています。収益的勘定(税抜)においては、当年度純損失117,122千円となり、資本的勘定(税込)では、収入108,540千円に対して、支出149,503千円となり、不足する額40,963千円は過年度分損益勘定留保資金などを充当しています。

会計名	収益的収入	収益的費用	収支
水道事業会計	1,461,230	1,389,603	71,627

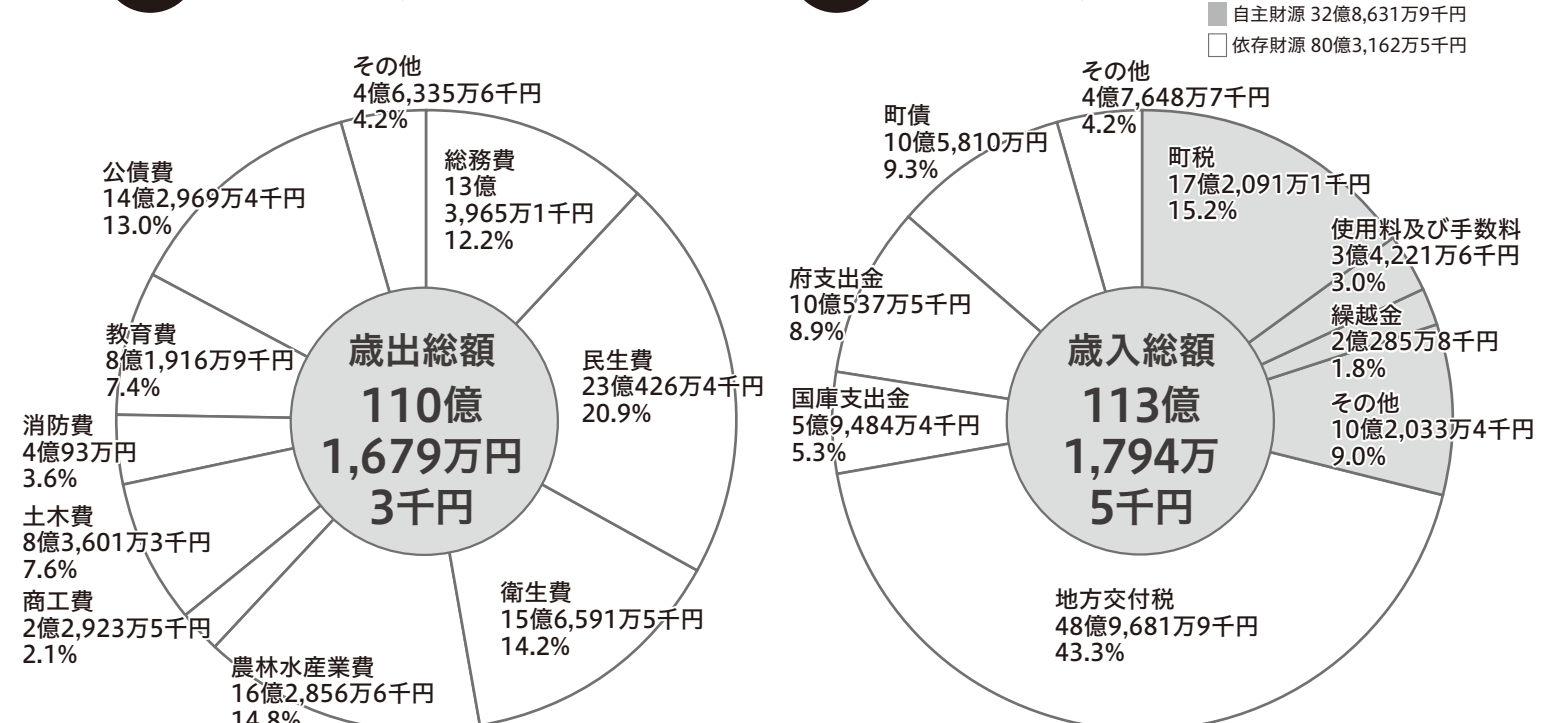
※水道事業(地方公営企業)会計は、収益的勘定(給水業務に関するもの)と資本的勘定(設備投資に関するもの)の2種類で構成しています。収益的勘定(税抜)においては、当年度純利益71,627千円となり、資本的勘定(税込)では、収入139,309千円に対して、支出686,567千円となり、不足する額547,258千円は当年度損益勘定留保資金などを充当しています。

## 一般会計の主な事業

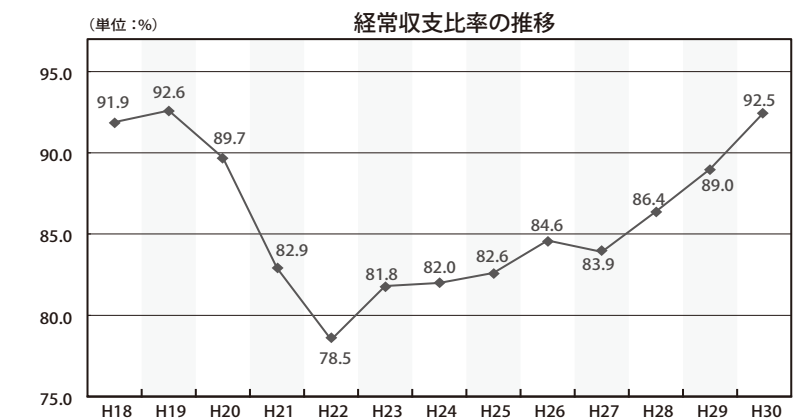
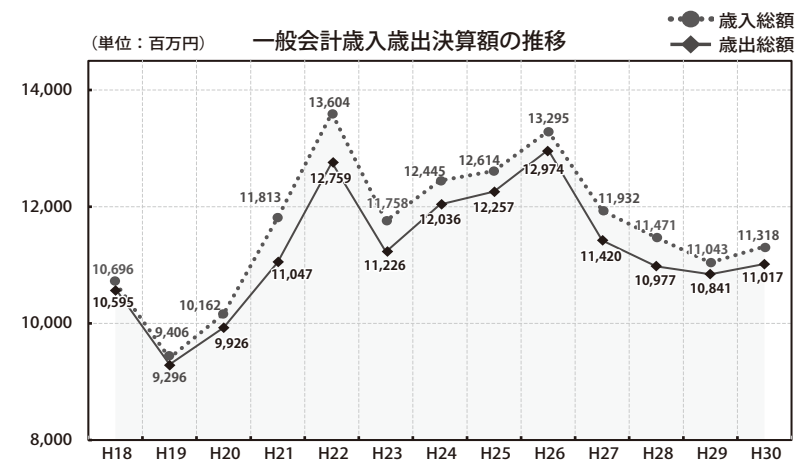
総務費	ふるさと応援寄附金事業	1,780万円	土木費	道路新設改良事業	3億8,213万円
	新庁舎整備事業	1億8,457万円		河川維持管理事業	3,828万円
民生費	すこやか子育て医療費助成事業	1,609万円	消防費	消防団活動運営事業	6,994万円
	児童手当支給事業	1億5,249万円		消防車両更新事業	1,702万円
衛生費	その他健康診査事業	4,120万円	教育費	認定こども園開設準備事業	1,904万円
	病院事業運営補助金	3億131万円		ホストタウン構想推進事業	683万円
農林水産業費	有害鳥獣対策事業	6,969万円	災害復旧費	農地・農業施設災害復旧事業	6,012万円
	移住促進事業	760万円		河川等災害復旧事業	2億5,932万円
商工費	起業・新産業育成事業	857万円			
	京丹波町口ケ地誘致事業	2,793万円			

## 一般会計決算額

歳出 110億1,679万3千円 歳入 113億1,794万5千円



※端数処理の関係上、合計などが一致しないことがあります。



一般会計は、歳入総額が113億1,794万5千円、歳出総額が110億1,679万3千円となり、歳入歳出ともに前年度を上回りました。

形式収支は3億115万2千円で、形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は5,912万2千円となりました。まちづくりの推進に向けた各種施策を加え、昨年7月の豪雨による災害復旧対策など、多額の財政需要に対応するため、財政調整基金を5億7千万円取崩すなど非常に厳しい決算となりました。

一般会計の町債(借金)残高は139億4,608万円で前年度比2.0%の減、基金残高は38億9,218万3千円で前年度比13.7%の減でした。

なお、一般会計などの人件費や扶助費などの経常経費が、経常的な一般財源に占める割合である経常収支比率は、地方交付税の減額などにより92.5%となり、前年度比3.5%の増でした。



財政健全化判断比率などの状況

**実質赤字比率** 一般会計などの赤字額の標準財政規模に対する割合です。実質収支が黒字のため、該当なし。

**連結実質赤字比率** 全会計(財産区会計を除く)の赤字額の標準財政規模に対する割合です。いずれの会計も黒字のため、該当なし。

**実質公債費比率** 一般会計などの公債費(借入金の償還金)の標準財政規模などに対する割合です。算定結果は16.8%でした。

**将来負担比率** 一般会計などが将来負担すべき公債費などの債務の標準財政規模などに対する割合です。算定結果は141.4%でした。

**資金不足比率** 公営企業の資金不足額の事業の規模に対する割合です。本町では、国保京丹波町病院・水道・下水道の三会計が対象となります。いずれの会計も資金不足額がないため該当なし。

① 健全化判断比率 (単位:%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
算定結果	-	-	16.8	141.4
早期健全化基準	14.18	19.18	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	-

② 資金不足比率 (単位:%)

	国保京丹波町病院事業会計	水道事業会計	下水道事業特別会計
算定結果	-	-	-
経営健全化基準	20.00	20.00	20.00

用語説明

**【標準財政規模】** 地方公共団体の一般財源(町税や普通交付税など)の標準的な規模を示すものです。本町は平成30年度決算で66億1,908万7千円でした。

**【早期健全化基準】** 基準値を一つでも超えると、自主的な改善努力を行なうための早期健全化計画策定や外部監査が義務付けられます。

**【財政再生基準】** 基準値を一つでも超えると、国などが関与して再生が行なわれるため、町独自施策の展開ができなくなるとともに、財政再生計画策定や外部監査が義務付けられます。

平成30年度の一般会計決算は、7月豪雨による災害復旧費の増加などにより財政調整基金を5億7千万円取崩すなど非常に厳しい決算となりました。また、実質公債費比率、将来負担比率などの財政健全化判断比率についても、前年度より上昇するなど依然として高い水準で推移しています。歳入面では、本町の基幹的な財源であります普通交付税において、平成28年度から始まった合併特例措置の段階的縮小分として、合併特例措置と通常算定の差額の50%の2億6,690万9千円が減額されています。今後も普通交付税が段階的に縮減され、合併特例の経過措置終了後の令和3年度からは通常算定に移行し、多大な影響が生じることが予想されます。

歳出面では、人口減少・高齢化社会の急速な進展、住民ニーズの多様化・高度化など、社会情勢の変化への対応や、頻繁に発生する自然災害の影響を受け、歳出需要が大きく増加をしている状況にあります。今後も、新庁舎整備事業や認定こども園整備事業といった大型事業の実施を予定していることから、歳出需要の増加とともに町債残高の大幅な増加が見込まれます。こうした厳しい財政状況の中において、将来にわたって、安定した行政サービスを提供していくため、施策の選択と集中、事業の効率化や経常経費の縮減を図るとともに、計画的な繰上償還を実施し、実質公債費比率の抑制、地方債の抑制に取り組んでいく必要があります。

財政健全化判断比率などの状況

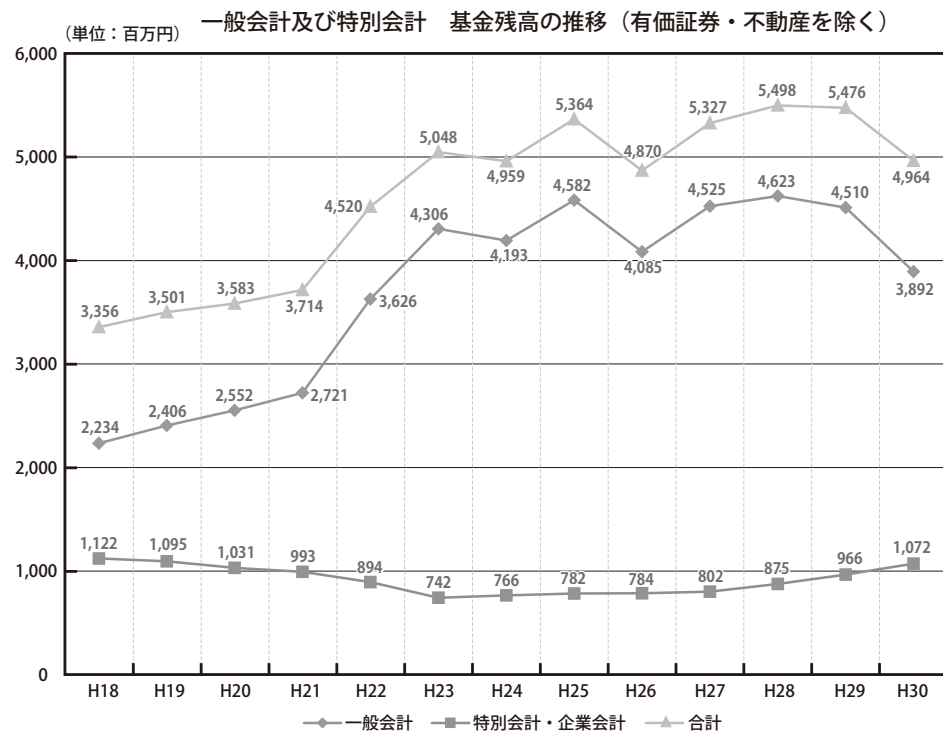
「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、「健全化判断比率」による四つの財政指標と「資金不足比率」により、地方公共団体の財政状況を判断します。これらの指標が基準を一つでも超えると、財政健全化への取り組みが義務付けられます。本決算で基準を超える指標はありませんでした。

財政健全化に向けて

普通交付税が段階的に縮小  
安定した行政サービスを  
提供するための取り組みを推進

基金(貯金)

災害復旧費などにより基金減少



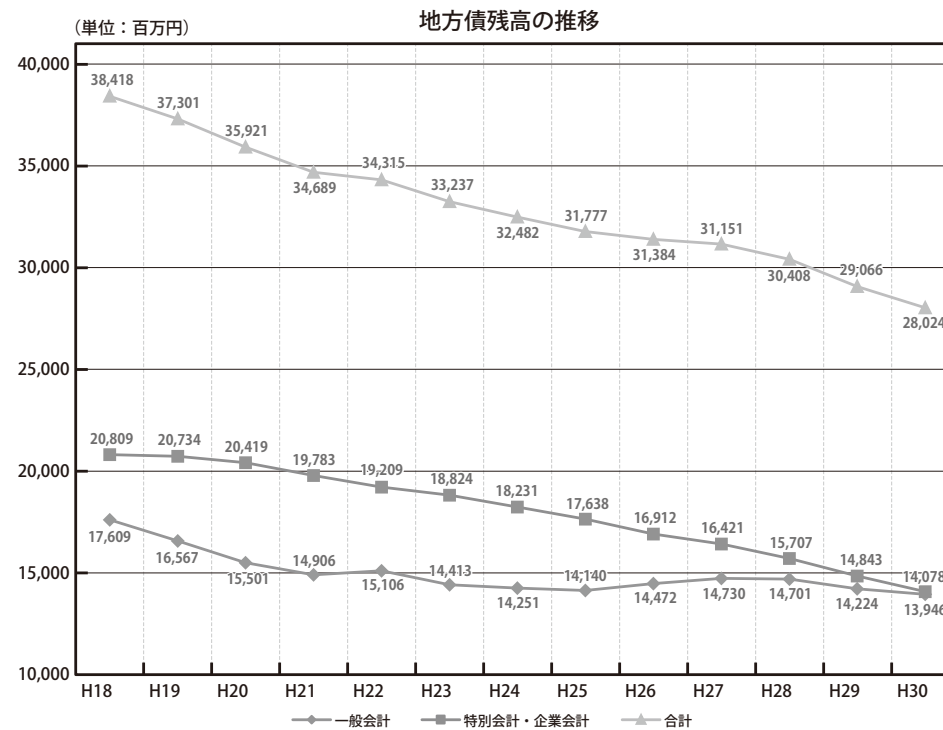
平成30年度末の一般会計の基金(貯金)残高は、38億9,218万3千円となり、前年度と比べると6億1,774万8千円(13.7%)の減少となりました。

平成30年度は、7月豪雨による災害復旧費など、当初では想定しえない予期せぬ支出への対応などにより財政調整基金を5億7千万円を取崩したことをはじめ、その他の実施事業の財源として、合計6億6,476万3千円を取崩したことによるものです。

なお、特別会計および公営企業会計を含めた町全体の基金残高は、49億6,415万3千円となり、前年度と比べると5億1,215万5千円(9.4%)の減少となりました。

町債(借金)

前年度と比べ約10億円減少



平成30年度末の一般会計の町債(借金)残高は、139億4,608万円となり、前年度と比べると2億7,766万7千円(2.0%)の減少となりました。

平成30年度は、新庁舎整備事業や認定こども園整備事業、災害復旧事業などで借入総額が10億5,810万円となりましたが、償還元金(町債の返済額)が13億3,576万6千円となり、返済額が借入額を上回ったため、町債残高が減少となりました。

町債の増加は、後年の公債費増加につながることから、合併以降町債残高の抑制に努めており、平成18年度末と比較すると約36億6千万円減少しています。また、返済額の70%が交付税措置される合併特例事業債、過疎対策事業債などを活用しているため、町の実質的な負担を軽減しています。

なお、特別会計および公営企業会計を含めた町全体の町債残高は、下水道事業、水道事業の残高減少により280億2,438万1千円となり、前年度と比べると10億4,203万8千円(3.6%)の減少となりました。



表彰  
元丹波町議会議員の  
岡本鎌次さんに旭日単光章

地方自治の振興発展に貢献し、農業や農地を守るために尽力された岡本鎌次さん（蒲生）に、旭日単光章が贈られました。

岡本さんは昭和62年4月、丹波町議会議員に初当選後、平成11年4月までの3期12年の永きにわたり、豊富な経験と卓越した識見をもって、地方自治の振興発展に貢献されました。

また、平成8年から9年にかけて丹波町農業委員会会長を務め、さらに平成15年からは8年にわたり丹波町土地改良区副理事長を務められ、農業生産のための基盤整備に取り組みられるなど、まちの農業と農地を守るため多方面にわたり活躍されてきました。



前川南丹波広域振興局長から表彰状を受け取る岡本さん

岡本さんは、受章について「私一人ではいただけないもので、皆さまには心から感謝しています」と話し、「今は妻と一緒に京野菜などを栽培し地元の朝市で販売しています。私たちの野菜を待つてくれるお客さんのためにも、動ける間は農業をがんばってしていきたい」と思いを話されました。

表彰  
上和知中部村おこし委員会に地域力再生功労表彰

地域住民の交流促進を図るイベントなどでおこしに取り組んでいる上和知中部村おこし委員会が、地域力の向上に貢献したとして、京都府地域力再生功労表彰を受賞されました。

同委員会は、和知地区の6集落の住民から構成され、平成22年6月に設立しました。地域内の集落や各種活動団体が連携し、「村まつり」や「芝生の映画祭」などのイベントを開催し、地域住民の交流を促進して地域の活性化を図っています。

また、テーマに沿った講演会や座談会を行う



昨年の「村まつり」の様子

「村おこし活性化トーク」を実施しています。昨年度は、地域の絆で育む防災力として防災をテーマに、防災士を講師に招いて地域の防災力の向上を図りました。

竹内浩会長（上乙見）は「地域の皆さんや委員ががんばっているのので、団体として評価されたことがうれしい。次の励みになります」と受賞の喜びを話し、「私たちの活動に賛同してくれる人たちを増やし、今の活動を緩やかにでも広げたい、地域を元気にしていきたい」と活動に対する思いを話しました。



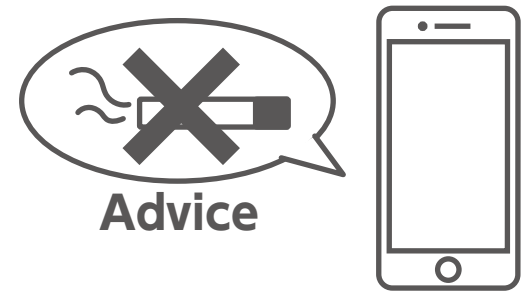
Dr's Message  
いきいき健康術 第146回

町立病院・診療所の医師や専門職員が健康情報をお届けします。

『スマートフォンで健康に』

星野 温 医師 国保京丹波町病院  
毎週火曜日の内科一般外来担当 専門：循環器内科

また来年頃から保険診療として治療アプリというのが日本でも導入されます。現在、禁煙治療に対して申請が行われており、たばこを吸いたい気持ちの強さをアプリに入力すると、「ガムをかんでください」などのアドバイスを表示します。アメリカでは2010年に最初の治療アプリが糖尿病で認められてからいろいろなものが開発されており、日本でも禁煙治療以外にも今後広がっていくでしょう。



さらにスマートフォンで病気の診断をしようという取り組みもあります。認知症診断アプリなどは既にありますが、スピーカーから出した音波を鼓膜に当てて、反射波をマイクロフォンで記録することで中耳炎の診断を行ったり、写真機能で皮膚だけでなく眼底写真を撮って、AI(人工知能)と組み合わせることで病気の診断が可能になったりします。スマートフォンで日常生活だけでなく、ヘルスケアも大きく変わっていきますのでお楽しみを！

21世紀の3大イノベーションとして、ICT(情報通信技術)、AI(人工知能)とともに医療・ヘルスケアが挙げられます。確かに、いろいろな生物学的製剤に加え、遺伝子治療やがん免疫治療の登場で、今まで治らなかった病気が治る時代になりました。そんな中でICTとヘルスケアを融合したサービスがあるのをご存知ですか？健康アプリと検索すると、体重やカロリーを記録するアプリ、血圧管理アプリ、薬の飲み忘れの防止アプリなどのアプリが見つかります。私たちはつい怠けてしまう、忘れてしまう、ということがどうしてもありますが、アプリを利用して時にゲーム感覚を取り入れて習慣作りを助けてくれます。



町立医療施設の敷地内は全面禁煙です。ご理解とご協力をお願いします 京丹波町病院 電話 0771-86-0220



# 京丹波町職員の給与の状況を公表します。

京丹波町職員の給与は、「京丹波町職員の給与に関する条例」など関係諸規定の定めるところにより支給されています。本年度における職員の給与などの状況について、広く町民のみなさんに知っていただくため、そのあらましをお知らせします。なお、ここに公表する職員の給与は、いわゆる「手取り額」ではなく、すべて税金や社会保険料などを差し引く前の額です。

【第5表】職員の平均給料月額・平均年齢・平均経験年数(各年4月1日現在)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額	平均年齢	平均経験年数
令和元年度	305,400円	42歳8月	21年3月	321,400円	54歳1月	33年1月
平成30年度	304,100円	42歳4月	20年8月	311,900円	53歳1月	32年1月

【第6表】職員の初任給の状況(一般行政職:平成31年4月1日現在)

区分	初任給			採用2年経過日の給料月額		
	大学卒	短大卒	高校卒	大学卒	短大卒	高校卒
京丹波町	180,700円	161,300円	148,600円	192,400円	172,800円	157,000円
国	180,700円	161,300円	148,600円	192,400円	172,800円	157,000円

【第7表】職員手当の状況(平成31年4月1日現在)

区 分		京丹波町	国
扶養手当	配偶者	6,500円	本町と同じ
	子	10,000円	
	16歳から22歳までの子の加算(1人につき)	5,000円加算	
	配偶者・子以外	6,500円	
住居手当	借家	家賃額に応じて27,000円を支給限度として支給	本町と同じ
通勤手当	交通機関利用者	運賃など相当額(55,000円が支給限度)	本町と同じ
	交通用具利用者	片道2km以上で5kmごとに定める定額(60km以上31,600円が支給限度)	本町と同じ

期末勤勉手当(令和元年度)

区分	京丹波町の支給率			国の支給率		
	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
6月期	一般職	1.3月分	0.925月分	2.225月分	本町と同じ	
	管理職	1.1月分	1.125月分			
12月期	一般職	1.3月分	0.925月分			
	管理職	1.1月分	1.125月分			
計	一般職	2.6月分	1.85月分	4.45月分		
	管理職	2.2月分	2.25月分			

注) 職制上の段階・職務の級などによる加算措置があります。

退職手当

区分	京丹波町		国	
勤続	自己都合	応募認定・定年	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	本町と同じ	
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分		
勤続35年	39.7575月分	47.709月分		
最高限度額	47.709月分	47.709月分		
その他の加算		定年前早期退職特別措置(2~30%加算)		

注) 京丹波町は、京都府内のほとんどの市町村が加入している「京都府市町村職員退職手当組合」の条例に基づいて支給されます。

【第8表】特別職の報酬などの状況(令和元年度)

区分	給料月額・支給率		
	10%減額後	(減額前)	
給料	町長	675,000円 (750,000円)	
	副町長	558,000円 (620,000円)	
	教育長	504,000円 (560,000円)	
報酬	議長	300,000円	
	副議長	230,000円	
	議員	210,000円	
期末手当	町長・副町長・教育長	6月期	1.65月分(10%減額支給)
		12月期	1.65月分(10%減額支給)
		計	3.3月分(10%減額支給)
	議長・副議長・議員	6月期	1.65月分
		12月期	1.65月分
計	3.3月分		

【第9表】給与の削減措置などの状況(令和元年度)

現在の厳しい財政状況を考慮し、臨時、緊急の措置として次のとおり削減措置などを講じています。

職員区分	措置内容	施行期日	
特別職	町長・副町長・教育長	給料・期末手当10%減額	平成18~令和元年度
	議会議員	・議員が町の付属機関の委員などに就任した場合に受ける報酬の廃止 ・本会議および委員会出席費用弁償の廃止	平成20年7月~
特別職・一般職	全職員	・旅費の支給基準の見直し ・府内出張の日当の廃止 ・借上車賃の単価の見直し	平成19年度~

注) 時間外勤務手当の抑制のため、「ノー残業デー」の導入や、休日出勤・代休制度の見直しを図っています。

## 1 人件費の状況

平成30年度決算(普通会計)における人件費および人件費率は次のとおりです。なお、この人件費には、特別職に支給された給与および報酬を含みます。

【第1表】人件費の状況(平成30年度:普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)
平成30年度	14,088人 (平成31年3月31日現在)	110億6,101万2千円	5,959万5千円	18億672万2千円	16.33%

注) ①普通会計とは、一般会計・町営バス運行事業特別会計・土地取得特別会計・育英資金給付事業特別会計の合計を指します。  
②実質収支とは、歳入歳出差引額から、翌年度に繰り越された事業に充当すべき財源を除いた決算額をいいます。

## 2 職員給与費の状況

令和元年度当初予算(普通会計)に計上された一般職員の給与費および一人当たりの給与費は第2表のとおりです。

【第2表】職員給与の状況(令和元年度:普通会計当初予算・一般職員給のみ)

区分	職員数(A)	給料	職員手当(期末・勤勉手当を含む)	合計(B)	一人あたりの給与費(B/A)
令和元年度	204人	7億1,736万8千円	4億3,431万6千円	11億5,168万4千円	564万5千円

【第3表】部門別職員数の推移

区 分	職員数(人)		対前年増減数(人)	
	平成30年度	令和元年度	増減	
一般行政 (福祉関係を除く)	議 会	3	3	0
	総 務	56	56	0
	税 務	12	12	0
	農林水産	14	14	0
	商 工	5	4	△1
	土 木	13	13	0
	小 計	103	102	△1
福 祉 関 係	民 生	47	48	1
	衛 生	16	17	1
	小 計	63	65	2
一般行政計		166	167	1
特 別 行 政	教 育	28	25	△3
	小 計	28	25	△3
	公 営 企 業 等	病 院	52	54
水 道		9	9	0
下 水 道		3	2	△1
そ の 他		15	14	△1
小 計		79	79	0
総 合 計		273	271	△2

(令和元年度地方公共団体定員管理調査より抜粋)

注) 職員数は、一般職に属する職員です。(地方公務員の身分のある休職者や派遣職員も含まれます。)

【第4表】級別職員数の状況

(平成31年4月1日現在・行政職給料表の適用を受ける職員)

一般行政職などの給料月額、6の級で構成される行政職給料表を適用することにより支給されています。それぞれの級の標準的な職務分類、職員数および構成比は第4表のとおりです。

(医師、医療技術員、看護師などは、医療職給料表(一)(二)(三)を適用しています)

区分	標準的な職務分類	職員数	構成比
1級	主事・技師・主事補・技師補	18人	8.53%
2級	主事・技師	27人	12.80%
3級	係長・主任・主査	100人	47.39%
4級	課長補佐	35人	16.59%
5級	課長・会計管理者・主幹	27人	12.80%
6級	参事・総括課長	4人	1.89%
合 計		211人	100%

注) 職員数は、「行政職給料表」の適用を受ける職員で、給与条例に基づく給料表の級区分によるものです。



## 本町中学生が京都府・近畿・全国大会で躍動!!

### 京都府大会出場

ソフトテニス女子(ダブルス)

山崎 千春・山内 もえ(蒲生野中)

バドミントン男子(シングルス)

東 昌一郎(和知中)

柔道男子(55kg級) 吉岡 優希(蒲生野中)

硬式テニス男子(ダブルス)

小畑 智瑛・川崎 駿介(蒲生野中) 3位

ホッケー男子 蒲生野中 優勝

瑞穂中 準優勝

ホッケー女子 瑞穂中 準優勝

陸上競技

2年100m 川邊 勝哉(和知中) 8位

### 近畿大会出場

硬式テニス男子(ダブルス)

小畑 智瑛・川崎 駿介(蒲生野中)

ホッケー男子 蒲生野中 3位

瑞穂中

ホッケー女子 瑞穂中 3位

### 全国大会出場

ホッケー男子 蒲生野中

ホッケー女子 瑞穂中 ベスト16



## 国民体育大会(近畿ブロック大会)で ホッケー少年女子チーム優勝!!

ホッケー少年女子  
チーム京都府代表として、京丹波町から須知  
高等学校の3名の選手  
が国民体育大会に出場  
決定となりました。

- 西野 陽
- 山下 天海
- 山内 夢

## 「京丹波町スポーツ少年団リーダー研修会」

運動パフォーマンスの向上やけ  
がの防止をねらいとしたトレーニ  
ング方法を学ぶ「スポーツ少年団  
リーダー研修会」が9月6日、蒲  
生野中学校体育館で開催されま  
した。

講師に、NSCA認定パーソナル  
トレーナーの山口裕之やまぐちひろゆきさんを招  
き、音楽に合わせてリズムよく、い  
ろいろなステップでライン上を移  
動するなどのトレーニングを行  
いました。



## 「ホッケー教室の歩みと指導に励むブランドン」

町ホッケー協会と町教育委員会との協  
働事業として、ホッケー教室を実施して  
います。

この事業は、昭和63年に開催された  
「京都国体」から地域に根付いたホッケー  
競技を町のスポーツとして多くの人に体  
験してもらい、ホッケーの普及と参加者  
相互の交流を図ることをねらいとしてい  
ます。

定例ホッケー教室は、平成19年度から  
始まり、今年度で13年目を迎えました。  
今年度は、グリーンランドみずほホッ  
ケー場を会場に、小学生から社会人まで  
多くの参加者がホッケーを学ぶ機会と  
なっています。

出張ホッケー教室は、平成28年度から  
始まり、今年度で4年目を迎えました。  
子どもたちは、ホッケー協会や教育委員  
会から派遣された指導者からスティック  
の持ち方やパス、ドリブル、シュートなど  
をていねいに教わり、初めて体験する子  
どもたちも、少しずつスティックの扱い  
に慣れ、楽しく活動しています。

国際交流員ブランドン・J・ハリソンも  
ホッケー教室の指導者として、子どもた  
ちに熱心に指導しています。





**芝生の映画祭**  
**星空の下で映画を鑑賞**  
 8月31日、篠原の芝生広場で「芝生の映画祭」が行われ、約80人が集まり、いつもとは一味違う世界で映画を鑑賞しました。この企画は、上知中部村おこし委員会が、町民に愛される交流拠点になることを願って、3年前から篠原の芝生広場で開催しています。

会場では、「村おこしカフェ」が開かれ、家族連れなど訪れた人は、焼きたての石窯ピザやポップコーンなどを味わい、開演を心待ちにしました。

映画祭は、京丹波町ロケーションオフィスの協力で、「万引き家族」が上映され、来場者は星空の下、映画を鑑賞していました。

同委員会の竹内会長は「いつもと違う非日常でワクワクドキドキ感を持って観てもらいたい。みんなが楽しんでる姿を見られることがうれしい」と話しました。



星空の下で映画を観る参加者



町営バスにステッカーを貼る工藤署長ら



防犯ステッカー

出発式では、子どもの見守り活動の一環として、スクールバスとしても運行している町営バスに防犯ステッカー

**町営バスに防犯ステッカー**  
**地域見守り活動出発式**  
 8月26日、地域見守り活動出発式が中央公民館で行われました。

が貼られました。

全国で小学校などの児童が、巻き込まれる犯罪や交通事故が後をたたないことから、本町と南丹警察署が結ぶ「京丹波安全・安心まちづくり協定」に基づき実施されました。

出発式には、南丹警察署の警察官や防犯推進委員など見守り活動に関わる約70人が参加し、あいさつで同署の工藤巡査部長は「地域と連携して見守り活動を推進していきたい」と話しました。



講演で話をする渡貴さん

**男女共同参画を推進**  
**きらりフォーラム**  
 本町と町きらりネットワークの会主催の男女共同参画推進事業「きらりフォーラム」が9月8日、中央公民館で行われ、約70人が参加しました。

講演では、南極地域観測隊の調理隊員として、一年以上南極で生活をした渡貴淳子さんを講師に招き、「南極ではたらくかあちゃん調理隊員になる」と題して、南極で生活した体験談を交えながら、女性の活躍やワーク・ライフ・バランス、食品ロス削減などの環境問題について話されました。

参加者からは「貴重な体験のお話が聞けてよかった」などの意見が寄せられました。

**お茶の間**

**「こんにちは赤ちゃん」コーナー 申し込み募集**

〈対象者〉

町内在住で、申し込み時に生後1歳未満のお子さま〈申込方法〉お子さまの顔写真に申込書を添えて、役場または支所まで、持参・郵送・メールのいずれかで届けてください。申込書は役場本庁、支所、瑞穂保健福祉センターにあります。

【問】

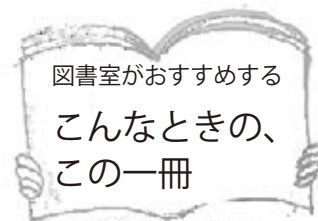
京丹波町企画財政課  
 電話 0771-82-3801  
 Eメール kikaku30@town.kyotamba.lg.jp



**こんにちは赤ちゃん**  
 Happy Smile



ふじもと りさ  
 藤本 莉紗ちゃん  
 (大倉/R1.8.25生)  
 「姉弟仲良く、楽しい毎日しようね」  
 拓磨・紗千



**「ソウルメイト」**  
 馳 星周・著/集英社

図書室がおすすめする  
 こんなときの、この一冊

馳星周さんといえば、代表作「不夜城」をはじめとする、暗黒社会を描いた作品がメインですが、同じ作者と思えないほど、優しさに満ちた作品もあります。

本作品は、「余命がわずかだと知らされたバーニーズ・マウンテン・ドック」のほか、チワワやボルゾイ、コーギーなどの犬たちが登場する7編の短編小説集で、それぞれの物語に犬と人間の絆があり、動物を飼うということや命の尊さを考えさせられます。

犬は人間の弱さや愚かさを包み込んで、愛した分だけ愛情を返してくれる、魂の伴侶といえる動物です。犬を飼っている人や動物の好きな人には、涙なしでは読めない作品集です。



ゆあさま ゆみ  
 (中央公民館図書室 湯浅真弓さん)

**図書室のご案内**

開室日	開室日	日	月	火	水	木	金	土
中央公民館図書室 電話 0771-82-0988				9時～17時	9時～17時	9時～17時	9時～17時	9時～17時
※11時30分～12時30分までの間、昼休み(閉室)となります。								
桧山公民館(山村開発センター)図書室 電話 0771-88-0506			14時～17時		14時～17時	14時～17時	14時～17時	第2、第4土 13時～17時
梅田公民館(旧梅田保育所)図書室				第1、第3火 9時～13時				第1、第3土 9時～13時
三ノ宮公民館(三ノ宮基幹集落センター)図書室				第2、第4火 13時～17時				第2、第4土 13時～17時
質美公民館(質美振興センター)図書室				第2、第4火 13時30分～17時30分				第2、第4土 13時～17時
和知公民館(和知ふれあいセンター)図書室 電話 0771-84-2081				9時～17時	9時～17時	9時～17時	9時～17時	9時～17時
※11時30分～12時30分までの間、昼休み(閉室)となります。								

貸出期間 2週間 貸出冊数 1人1回5冊まで





田舎ぐらしナビゲーターの塩田さん(左側中央)の話を聞く参加者

**看護の「一口」をみなさんへ**  
 看護の日サマーマイイベント  
 健康測定などを通して看護にふれあい、病院に慣れ親しんでもらうイベントが8月31日、国保京丹波町病院で開催されました。  
 イベントでは、看護師が血管や脳、呼吸の年齢や握力、血圧などを測定するブースが設けられ、来場者は自身の健康を確認しながら、看護師との会話を楽しみました。その他にも、手足を泡につけるだけで汚れを落とすとして保湿する



町営バスにペイントをするSHOGENさん

**町営バスをキャンバスに**  
 地元へ帰る日  
 町営バスに水性塗料でペイントするイベントが9月23日、中央公民館で行われました。  
 このイベントは、地元に関心を持ってもらい、地元へ帰ってきてほしいという思いから、アフリカンペイントアーティストのSHOGENさんら本町出身の3人でつくる「京丹波町盛上隊」が「地元へ帰る日」と題して企画しました。  
 参加者は、白く塗られた町営バスをキャンバスに見立て、「京丹波町の好きどころ」をテーマに、似顔絵やまちの特産品のクリヤ枝



町営バスにペイントをする参加者

豆など思い思いの絵を描きました。鳥や枝豆を描いた今西智子さん(広瀬)は「私たちが描いた絵のバスが走っているのを見るのが楽しみ」と笑顔で話しました。本イベントの発起人のSHOGENさんは「みんなが残したいアートの意味がある。このバスをきっかけに、地元へ帰ってきたいと思える人を増やしたい」と話しました。  
 ペイントされたバスは、9月24日から町内路線を運行しています。またペイントのあと、中央公民館では、文化財トラベラーの中川晋輔さんが古墳や仏像などの話をしたほか、町内で鍼灸接骨院を営む谷山賢治さんが、親子で遊びながらできるストレッチなどを教え、参加者と一緒に楽しみました。

「しゃぼんラッピング」の体験コーナーも設けられ、来場者は泡の入った袋に手を入れて効果を体験していました。  
 来場者は、「今の自分の状態が知れてよかった」、「生活習慣を見直すきっかけになった」、「来年も参加したい」と笑顔で話していました。また、マジシャンによるマジックショーも行われ、多くの来場者でにぎわいました。

**田舎ぐらしを考える**  
 田舎子育てを知るランチ会 in 「質美」  
 田舎ぐらしを考えている人を対象に「田舎子育てを知るランチ会」が9月14日、質美笑楽講で行われました。5組8人が参加し、ランチを食べながら交流しました。ランチ会は、田舎ぐらしを考えている人に地元住民から地域の現状などの話を聞き、移住後の不安を解消することを目的に行われています。  
 ランチ会では、子育て世代の先輩移住者で田舎ぐらしナビゲータ



看護師と楽しく会話をする来場者

の塩田真弘さんが、自身の移住のきっかけや地域の印象、子育て環境で感じたことなど体験談を交えながら話しました。  
 また、質美地域振興会の協力で質美笑楽講や質美八幡宮などの質美の名所を見学しました。  
 池田亜喜子さんは「地域の行事や歴史を知ることができてよかった。これからは多くの地域を見る中で地域貢献していきたい」と話しました。



並べられた作品を見る審査員

**火災予防を絵で表現**  
 第35回防火ポスターコンクール  
 第35回防火ポスターコンクール作品審査会が9月12日、南丹市のスプリングひよしで行われました。  
 京丹波町と南丹市の12の小学校から290点の作品が応募され、その中から各団体長賞を含む46点を選考しました。  
 このコンクールは、児童が防火ポスターを作成することで、消防に対する理解を深め、防火意識を高めることを目的に行われています。  
 審査会では、児童たちが火災予防について自由な考えを絵で



↑審査委員特別賞作品 湊生さん(丹波ひかり小4年)



←西村充則さん(瑞穂小4年)

表現した作品が会場に並べられ、審査委員は作品を一つひとつ確認しながら審査を行いました。入賞した作品は、秋季全国火災予防運動(11月9日から15日)の期間中、道の駅「丹波マーカー」で展示される予定です。

**編集後記**  
 収穫の秋がやってきました。京丹波町は、栗や黒豆の枝豆などの食の宝庫。食欲の秋になりそうです。 HB

**わたしたちの町**

人口	13,999(-10)
男	6,666(-7)
女	7,333(-3)
世帯数	6,292(-1)

10月1日現在 / ( )は前月比

**ふるさと応援寄付金のお礼**  
 \*敬称略

片山 山治	10万円
坂本 康隆	7万円
斉藤 正治	3万円
小倉 大	2万4千円
中本 築	2万円
広田 拓	1万5千円
後 宏美	1万2千円
竹上 和之	1万2千円
柿原 秀俊	1万2千円
片山 修司	1万2千円

\*掲載内容は寄付者の了解を得ています

**訂正とお詫び**

広報京丹波9月号の16ページに誤りがありましたので訂正し、お詫び申し上げます。

誤  
 グラウンドゴルフ

正  
 グラウンド・ゴルフ

**職員の異動(敬称略)**  
 10月1日採用

多田 衣里(企画財政課情報推進室)  
 川邊 有希乃(総務課)  
 松村 雄大(住民課)  
 湊 千穂(保健福祉課)  
 上西 めぐみ  
 (農林振興課農業委員会事務局併任)  
 井上 芳(土木建築課)  
 藤山 明子(教育委員会社会教育課)



# 中学校体育祭

## 瑞穂中学校



町内3つの中学校で体育祭が9月12日、13日に行われ、リレーや綱引き、大縄跳びなどで競い合いました。また、地元の保育園児が参加する種目もあり大いに盛り上がりました。



## 蒲生野中学校



## 和知中学校

